

令和7年12月25日

理事 各位

## 第192回理事会議事録

日 時：令和7年12月17日（水） 14時00分～15時30分

場 所：愛知県自動車会館5階 第1会議室

出席者：別添名簿のとおり

※ 専務理事の司会により14時00分に開会。

議事に先立ち専務理事より、本日の理事会は11名の理事が出席しており定款第45条を満たしていることから有効に成立しているとの報告があった。

### ○ 理事長挨拶

本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。

今回は今月4日に開催しました正副理事長会及び総務委員会を踏まえまして、審議事項及び報告事項について皆様のご意見等お聞かせいただきよろしくお願ひいたします。

また、経営状況アンケートなど最近は日車協連の動きが活発になってきており、今の動向を少しお話させていただくとともに、この業界が変化しつつある中、それに対して愛車協としてはどのように対応していくのかなど皆様からの意見をまとめ、日車協連と連携を図りながら愛車協をより良い方向へもっていきたいと考えております。

短い時間ですが円滑な会議の進行にご協力いただきますようお願ひいたします。

※ 定款48条に基づき理事長が議長となって議案の審議に入った。

### ○ 議 題

#### 「審議事項」

##### 1. 組合員の新入会について

※ 専務理事から次の事業者の組合員加入について審議依頼があった。

会 社 名：リペアガレージ(株)

代表者名：鈴木晴雄

所 在 地：岡崎市滝山町山籠135番地8

- ・新規組合加入希望者について、各理事の意見等を伺いたい。
- ・特に風評などもなく問題なしと考える。

※ 以上について、各理事に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

## 2. 次年度車体整備士養成講習について

※ 専務理事から次年度の車体整備士養成講習を開講することについて状況説明と審議依頼があった。

- ・ 今年度後期の受講者が非常に少なく開講までに苦戦したことから、次年度受講希望者が集まるのか不安要素が大きい。しかし、今後の車体整備士の確保、育成を考えればとりあえず開講することとしたが各理事の意見等を伺いたい。
- ・ 各理事からは、車体整備士の意義、開催場所に関する考え方、隔年ごとの開催への検討等の意見を伺った結果、総合的に次回は概ね開催の方向で可とする意見であった。

※ 以上の意見を含め、開講の方向で進める旨各理事に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

### 「報告事項」

## 3. 令和7年度上半期決算報告について

※ 専務理事から配付資料の補足説明が行われ、11月11日に行った監事監査の結果、監事2名から適正である旨の証明を得たとの報告があった。

## 4. 日車協連の動きについて

※ 平岩理事長から次のとおり説明があった。

- ・ 昨年損保会社との団体協約を締結することができ、引き続き単価の底上げのために団体交渉を行っていく。今後交渉を行っていく際、根拠となる資料が必要であり、実態調査のために経営状況アンケートを実施しているが回答率が低いため、再度組合員へ周知し協力いただくこととする。
- ・ 日整連が行っている整備主任者講習を、日車協連も独自に計画し整備主任者講習ができるようになり準備に入っている。各県車体協で実施する場合、事務作業が煩雑になることが予想されるが、今後どのように取組んでいくのか検討中である。
- ・ 部分認証（原動機以外）の整備主任者になるためには2級シャシが必要であるが、新制度において2級シャシが無くなるため、日車協連が独自にカリキュラムを組み車体整備士を持っている人を対象に一定時間の補修講習を行い、2級シャシと同等の資格を与えることができるような講習を行うことができるようになる予定。これも今後どのように取組んでいくのか検討中である。
- ・ 外国人の特定技能について、車体整備に限定して日車協連が講習実施に参入を希望し実施に向け動き始めている。その場合、カリキュラム、試験問題など独自に作成し進めていくことになるが具体的な動きが出てきたら隨時報告します。

- ・コンプライアンスチェックシートの運用について、特認に限らず掲げている看板など自社の現状を確認して、一般ユーザーに安心して選択してもらえるような基盤作りのためにも上手に活用してコンプライアンスを維持し、お客様に適切に説明できるよう安心・安全の確保に繋げていただきたい。

## 5. その他

※ 各理事から意見が述べられた。

- ・会社のレベルに相違があり各社で単価を算出し交渉に臨むべき。沖縄は部品代等が高く状況に見合った価格で交渉を実行。地域の例を参考にすることも可。
- ・国土交通省から R6.3、R7.3 にガイドラインが出ているが、事業者が行う透明性の確保とユーザーへの適正な価格転嫁のための交渉など内容の違いを理解し対応していくことが重要。
- ・組合員の中でもレベルが相違する。レベルに沿って話をすれば受け入れ易くなる。
- ・組合加入のメリットが非常に見えにくいため、魅力ある組合作りを検討願いたい。
- ・車体整備士養成講習などもっと若い世代を育成し繋がりを持たせることで組合が活性化すると考える。
- ・2月の高度化講習の後、賛助会員との新年会、ゴルフコンペを計画しているが参加者が少ないので皆で声掛けして皆に参加していただきたい。

### ○ 理事長閉会の挨拶

皆様のご意見を参考により良い組合としていくことを検討してきたい。年末の大変貴重なお時間いただきありがとうございました。これで閉会とします。

※ 以上全ての議事が終了し 15 時 30 分に閉会した。